

■離籍生（修了・除籍・退学）の発行できる証明書について

2023年7月14日

○：申請／発行可能、△：証明書データが電算化されている離籍年度の方は申請／発行可能、■：窓口申請において即日発行できない場合有、－：申請および発行不可

証明書一覧	申請方法／お受け取り方法					備考
	オンライン申請			郵送申請	窓口申請	
	郵送発行	コンビニ発行	オンライン送付	／郵送発行	／窓口発行	
和文証明書						
修了証明書	○	△	△	○	○	取得学位の記載がないため、必要な場合は学位取得証明書を申請すること。
成績証明書	○	△	△	○	○	修得した科目の科目名、単位数、評価を証明する。 ※修得した単位がない場合、コンビニ発行やオンライン送付での発行はできません。
在籍期間証明書	○	△	△	○	○	本学における在籍期間を証明する。除籍・退学された方や、年金関係が必要な方はこちらを申請すること。
成績・修了証明書	○	－	－	○	○	成績証明書と修了証明書が合体した証明書 <発行可能対象> ・政治学・経済学・経営学・工学・法学・総合知的財産法学・人文科学研究・・・平成5年3月修了生から ・スポーツ・システム・グローバルアジア研究科・・・平成24年3月修了生から ・救急システム研究科・・・平成31年3月修了生から
学位取得証明書	○	－	－	○	○	学位を取得した日の記載はないため、必要な場合は修了証明書も申請すること。
満期退学証明書	○	－	－	○	○	大学院博士課程の満期退学学生のみ申請可能。
英文証明書 ※外務省や在外公館における証明が必要な場合は「コンビニ発行」や「オンライン送付」はご利用いただけません。 ※英文証明書を申請する場合は、氏名のアルファベット表記を必ず明記し、必要理由を明記してください。						
修了証明書	○	△	△	○	○	取得学位の記載有。
成績証明書	○	△	△	○	○	修得した科目の科目名、単位数、評価を証明する。 ※修得した単位がない方のコンビニ発行やオンライン送付での発行はできません。
教職用証明書 ※申請前に必ず、ホームページ上の「単位修得証明書（諸資格）及び学力に関する証明書（教職）申請時の注意事項」をご確認ください。						
学力に関する証明書	○	－	－	○	■	
諸資格申請用証明書 ※申請前に必ず、ホームページ上の「単位修得証明書（諸資格）及び学力に関する証明書（教職）申請時の注意事項」をご確認ください。						
指定科目・修得単位証明書 （一級建築士試験）	○	－	－	○	■	学部出身の場合は工学部・理工学部のみ申請可能。
指定科目・修得単位証明書 （二級建築士試験・木造建築士試験）	○	－	－	○	■	
単位修得証明書（測量士補）	○	－	－	○	■	
単位修得証明書（電気主任技術者）	○	－	－	○	■	
電気工事士試験免除証明書	○	－	－	○	■	
単位修得証明書（学校図書館司書教諭）	○	－	－	○	■	
単位修得証明書（司書）	○	－	－	○	■	学部出身の場合は文学部のみ申請可能。
単位修得証明書（学校司書）	○	－	－	○	■	学部出身の場合は文学部のみ申請可能。
単位修得証明書（社会教育主事）	○	－	－	○	■	学部出身の場合は文学部と、体育学部体育学科および武道学科（平成11年度入学生～平成22年度入学生）のみ申請可能。
単位修得証明書（博物館学芸員）	○	－	－	○	■	学部出身の場合は文学部のみ申請可能。
その他資格に関する証明書	○	－	－	○	■	
その他の証明書 ※人物調査書や推薦書、指定書式がある証明書などもこちらとなります。詳細については申請時に明記するようにしてください。						
【和文】その他証明書	○	－	－	○	■	
【英文】その他証明書	○	－	－	○	■	

※ 窓口で申請する場合

証明書データが電算化される前の離籍年度の方は、どの証明書も即日発行できないため、**各所属の証明書係に事前に連絡する**ようにしてください。

※ 人物調査書や推薦書を申請する場合

必ず申請前に各所属の証明書係まで連絡をしてください。卒論担当の教員もしくはゼミの教員が証明するため、申請時には教員名の明記が必要です。発行には10日間程度要します。なお、**卒業して2年以上を経過した場合は発行できませんのでご注意ください。**

※ 教員免許状の再発行について

大学での再発行はできませんので、教育委員会にお問い合わせください。

※ 英文証明書の発行にかかる日数について

10日程度要することがありますので、余裕をもって申請してください。